



豪華な花火大会復活

石巻川開き祭り

思い出に残る
特別な3日間



100回のお祝い盛大に

市内最大の祭りである「石巻川開き祭り」は今年、第100回の節目を迎え、8月4日から6日に盛大に行われました。

石巻発展の祖である川村孫兵衛重吉翁に感謝を示すため、大正5年に始まった祭りです。初日、十三回忌の東日本大震災慰霊祭では、川で亡くなった方の供養とあわせ、灯籠を浮かべ、供養の花火が打ち上げられました。

2日目には手こぎの孫兵衛船競漕や各種陸上行事が始まり、祭り本番のにぎわいになりました。特に震災後、街なかを会場にしていた花火大会は開北橋下流に戻り、東北最大規模の約1万6千発を打ち上げ、700機のドローンがディズニーキャラクターを描く光のショーも話題になりました。

最終日は恒例の小学校鼓笛隊パレードが祭りを活気づけ、夜には16団体680人が港町らしい大漁踊りを繰り広げました。記録的な暑さでも延べ27万6千人が来場し、例年以上の盛り上がりを見せ、フィナーレを迎えました。

